

令和4年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2021-2026)における区および区社協の取り組み状況

資料1

1 明るく元気な地域づくり  
 1-① 隣近所との交流  
 1-② 人が集い交流しあう拠点づくり

	事業名	担当	事業概要(令和4年度)	令和3年度実施状況	令和4年度実施内容
1	生きがい対応型通所事業	高齢介護担当	類似事業(地域の茶の間、介護保険サービスなど)の普及・増加のため、令和3年度末で終了。	家に閉じこもりがちな高齢者に対し、茶話会やレクリエーションなどの通所サービスを提供することで社会的孤立感の解消と介護予防を図る。 ○お茶の間(新津健康センター) ・火～土曜日 午前10時～午後3時 ・延べ利用者数 17人	・令和3年度末で終了。 ・定期利用者には、事前に終了の説明を行い理解を得た。これらの方々には、既に利用可能な様々なサービスを使用しており、本事業終了による大きな影響はなかった。
2	ふれあいいきいきサロン助成事業	社協	身近な地域で仲間づくりや生きがいづくりの拠点の場としてのサロン活動を支援する。	・各サロンへ訪問(状況確認、相談、サロンの意義についての啓発) ・報告書及び次年度申請書作成の相談受付(随時) ・地域の茶の間・いきいきサロン研修会 まん延防止等重点措置適用に伴い開催中止 ・地域の茶の間・いきいきサロン助成事業個別相談会 日時 令和4年3月22日(火)～24日(木)	・助成を受けているサロンは54ヶ所 ・SC、区役所、地域包括支援センター等関係機関と連携し、サロンへの運営協力や相談、役割を伝えていく。 ・新型コロナウイルスの影響により継続運営の難しさを抱える団体へ支援する。
3	ふれあいいきいきサロン立ち上げ支援	社協	高齢者等の閉じこもり防止や仲間づくり促進を目的として、サロン未設置地域に働きかけを行うとともに、立ち上げまでの支援を行う。	・新規立上げ件数:1ヶ所	・サロン立ち上げ支援を継続する。
4	げんきに育つ親も子も～妊娠期から支え、見守る～  令和4年主要事業	児童福祉係	妊娠期からの母子を支援する体制をつくり、各種子育て支援事業を実施することで、親も親として育つことを支え、子育ての不安感や負担感を軽減し、地域で安心して子育てできるようサポートする。	<子育てサロン> ・区内中学校区5カ所 回数:年32回,参加者数:231人 <NP(ノーバディズ・パーフェクト)プログラム> ・回数:年24回(2クール),参加者数:12組(延べ50人) <パパママプチ講座> ・専門的知識を有する講師を招いた子育てサロン 回数:年9回,参加者:136人 <ベビママセミナー> ・回数:年13回、参加者:48組 <産前産後のリフレッシュ事業> ・パパママ銭湯 回数:年11回,利用者:74人 ・デイケアルーム 回数:20回、利用者:107人(子ども含む) <BP2プログラム>※2人以上の子育てをしている母親対象 回数:年10回(2クール),参加者:12組(延べ60人) <子育てサポーター訪問事業> 養成講座5回実施,受講者12名 訪問実件数:114件	・子育てサロン「小さな森の広場」区内5カ所の実施 小児科医、助産師、栄養士などの専門家の子育て相談会含む ・産前産後の母親向けのリフレッシュ事業の実施 パパママ銭湯 デイケアルーム ・子育てサポーター訪問事業の実施 妊娠期と出産後5か月に研修を受けた子育て支援サポーター「CO_COアキハ」のメンバーが家庭を訪問し、地域の子育てに関する情報や絵本を渡す。

令和4年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2021-2026)における区および区社協の取り組み状況

資料1

1-③ 人を支える組織の支援

	事業名	担当	事業概要(令和4年度)	令和3年度実施状況	令和4年度実施内容
1	地域ふれあい事業	社協	住民主体の地域福祉活動を実施した自治会・町内会に助成し、地域におけるふれあい活動を推進する。	・地域ふれあい事業 申請件数 9件 (※新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により、事業中止が相次いだため、申請件数は伸び悩んだ。)	・多世代交流などに加え、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮・工夫した助成対象事業の周知を徹底する。 ・自治会・町内会の多世代交流の推進、顔の見える関係作り、活動の担い手づくりの場として活用してもらう。

1-④ 人材の育成とコーディネート機能の充実

	事業名	担当	事業概要(令和4年度)	令和3年度実施状況	令和4年度実施内容
1	地区社協育成・推進支援事業	社協	地区社会福祉協議会の活動が円滑にできるよう支援・助成する。	・地区社協活動交付金 (11地区社協) 交付金額:各地区的な前年度社協会員会費納入額の30% ・地域福祉活動計画推進事業 申請件数 13件 ・地区社協を主体として、地区担当が関わりながら取り組みを行った。	・地区社協活動交付金の交付金額の見直しを図り、令和4年度より「各地区前年度会員会費納入額の25%+全地区前年度会員会費納入総額×5%÷11(地区)」を各地区へ交付する。(変更前:前年度会員会費納入額の30%) ・策定され2年目となる「第3期地域福祉活動計画」に基づき実践する。また、ボランティア・市民活動センターを含めた社協で抱える地域課題についても地域の皆様とともに検討、取り組みを行う。 ・地区ごとに、年2回座談会(今年度の取り組みについての確認や評価会議)を開催する。
2	地区社協連絡会議	社協	各地区の活動等情報交換や交流を通して、今後のよりよい福祉活動の方向を探る機会として開催する。	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年度は開催中止。	・令和4年度は、各地区で実施している地域福祉活動に関する情報共有と意見交換を実施する。(9月開催予定)
3	地域福祉推進フォーラム	社協	住民一人ひとりが、地域の課題に気づき、互いに共有し、解決しようとする力を身につけることができるよう、地域の繋がりを再構築し、支え合う体制を実現するために先進的な事例を学び、効果的な地域活動が連携できるようフォーラムを開催する。	・日時 令和3年12月5日(日)13:30~15:30 ・会場 秋葉区文化会館 ・内容 社会福祉功労者表彰 基調講演 「持続可能な地域福祉の推進 -住民の参画と協働による誰もが支え合う地域共生社会の実現を目指して-」 講師 新潟医療福祉大学社会福祉学部 特任教授 鈴木 昭 氏  活動報告 子ども食堂秋葉かけはし運営委員会 代表 五十嵐 幸子 氏	・令和4年12月3日(日)13:30~秋葉区文化会館で開催予定。 ・秋葉区の社会福祉功労者を表彰するとともに、区内の地域福祉を推進するためフォーラムを開催する。フォーラムを開催することにより、住民一人ひとりが地域の課題に気づき、地域全体としての支えあい活動が進められる一助とする。

令和4年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2021-2026)における区および区社協の取り組み状況

資料1

1-④ 人材の育成とコーディネート機能の充実(つづき)

	事業名	担当	事業概要(令和4年度)	令和3年度実施状況	令和4年度実施内容
4	ボランティア講座	社協	福祉系ボランティアに関心を持つきっかけとなる障がいの理解の講座や親子と一緒に活動することで、豊かな体験・学びを通して自発性を引き出す機会となる講座を開催する。また、コロナ禍でもボランティアが継続した繋がりや活動を行うための講座も開催する。施設とボランティア地域が繋がれるよう支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア講座①「発達障がいの理解」 48名</li> <li>・ボランティア講座②「親子でまなぼうさい」「サイエンス☆ラボ」 11組(子ども17大人12)</li> <li>・ボランティア講座③「スマホ講座」 10組(子ども15大人10)</li> <li>16名</li> </ul>	発達障がいの理解の講座 親子講座 ボランティア基礎講座(企業) ボランティア支援講座
5	ボランティア交流会	社協	交流会を開催し、各活動の理解をすすめる、ネットワークの強化を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年同様、集まっての交流会は開催せず、秋葉区ボランティア連絡協議会との共催で、紙面での交流とした。災害ボランティア活動をテーマに冊子にまとめ、各団体が日頃の活動をどのように活かすことができるかを考え、災害時の支援の輪を広げる機会とした。 参加団体:68団体	ボランティア支援講座・ボランティア交流会・ボランティア受入施設研修会を併せて開催し、コロナ禍においてもボランティアと地域が繋がれるよう、情報交換や交流会を行う。開催にあたっては、リモートによるなど工夫をする。
6	地域出前講座	社協	学校、地域、各種団体に対し、福祉に関する理解と、啓発を目的に講座を開催する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉教育(総合的な学習の時間)の支援・協力:小学校7校 中学校2校</li> <li>福祉体験(高齢者・視覚障がい・聴覚障がい・パラスポーツ等)</li> <li>講話(福祉とは・ボランティアとは・障がい当事者からの講話・認知症サポーター養成講座)</li> <li>・地域での出前講座</li> <li>社協事業の説明、見守りや見えあい、防災教室等の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍でもできる工夫をし、地域に関心を持ち、支え合い・助け合いの気持ちが持てるよう関係機関や障がい当事者より協力をいただきながら進める。学校が地域、施設と繋がれるよう支援する。</li> <li>・今後も学校、企業、地域等、様々な方に福祉についての啓発ができるよう、様々な団体や人材とつながり、新たなプログラム作りや場作りをし、取り組みを継続する。</li> </ul>
7	元気力アップサポーター事業	社協	65歳以上の高齢者が福祉施設(高齢・障がい・保育園・図書館・公民館など)でのサポート活動を行うことで自身の介護予防とともに、生きがいを見出し、元気になることでいきいきとした地域づくりを目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回登録説明会開催</li> <li>秋葉区サポーター数 252名 受入協力機関80施設</li> <li>・元気力アップサポーター応援事業毎月1回 参加者延べ15名</li> <li>新型コロナウイルス感染拡大防止の為、施設でのサポーター活動が出来ない状況の中、社協では月1回軽作業を行う日を設け施設から要望のあったものを作成する元気力アップ応援事業を開催した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍において新規登録者の活動の場が障がい者施設が主流となっているが、令和4年度から図書館での活動も可能になったので活動の範囲が広がる。</li> <li>また、高齢者施設での屋外での活動等も増えてきているので調整をする。</li> <li>社協では月1回軽作業を行う日を設け、施設から要望のあったものを作成し、施設との繋がりを保ち、またサポーターの活動意欲が無くならないよう支援する。</li> <li>・令和4年度は徐々に施設内での活動が増えてくると思うので引き続き、支援する。</li> </ul>

令和4年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2021-2026)における区および区社協の取り組み状況

資料1

2 安全で安心な地域づくり

2-① 安心して暮らせる支えあいの環境づくり

	事業名	担当	事業概要(令和4年度)	令和3年度実施状況	令和4年度実施内容
1	高齢者等 あんしん見守り ネットワーク 事業	高齢 介護 担当	高齢者等、地域の中で支援が必要と思われる方が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域住民や協力事業者による見守り活動の中で異変等を発見したときに、すみやかに対応できる体制を強化する。	・パンフレットやホームページなどを通じた見守り意識の啓発 ・地域包括支援センターや区社会福祉協議会などと連携し、協力事業所としての登録の働きかけ	・見守り体制の構築・維持には地域が主体となっていく必要があることから、支えあいのしくみづくり会議などを通じ、コミ協など地域へ働きかけを行っていく。
2	子育て 支援施設	福 児 祉 童 係	地域の子育て支援の情報収集・提供に努め、関係機関と連携しながら子育て支援に関する支援・相談を行う。(秋葉区 子育て支援施設 4か所)	・各子育て支援施設では、遊びの提供に加え、各種セミナーの開催、一時預かりの実施、子育てに関する相談への対応、季刊誌の発行などさまざまな角度からの子育て支援を行った。	・秋葉区内の子育て支援施設は5か所から4か所となったが、新津育ちの森が新津健康センター内に移転し、対象年齢を引き上げ、日曜日も開館する。今後もより多くの子育て世代から利用していただけるよう各子育て支援施設と連携し市民のニーズに合わせた活動を継続していく。
3	民生・児童委員 への支援	地 域 社 福 協 担 当	地域住民の相談や見守り活動などを実施している民生委員・児童委員を支援することにより、一層安心して暮らせる地域づくりを目指す。	・秋葉区民生委員児童委員連絡協議会活動への協力 ・会長会・地区定例会出席 ・個々のケース支援	・民生委員児童委員の活動を継続的に支援する。
4	妊娠・子育て ほっとステーショ ン事業	健 児 康 童 増 福 進 祉 係 係	妊娠期から子育て期(18歳未満)までの切れ目のない支援を行い、子育てについてひとりで悩まないようにサポートし、子育てしやすい環境を作る。	子ども虐待予防ネットワーク事業 ・実務者会議の開催(10回) ・個別ケース検討会議の開催(30回)	「妊娠・子育てほっとステーション」の体制を強化するため児童虐待の防止を目指した「子ども家庭総合支援拠点」の機能を追加。児童専門相談員や保育コンシェルジュを配置して子育てに関係する機関との連携を強化し、きめ細かい支援を行う。
5	障がい者用 住宅の整備	福 障 祉 が 係 い	障がい者の住みよい環境づくりに資するため、障がい者用市営住宅の確保や住宅リフォーム資金を助成する。	・住宅リフォーム資金助成 1件 ・障がい者用市営住宅 新規申請 0件	・引き続き制度の周知に努め、障がい者の住みよい環境づくりを支援する。
6	友愛訪問事業	社 協	75歳以上の高齢者世帯及び障がい者世帯等を対象に、民生委員児童委員や訪問員が定期的に訪問し、見守り・声かけをすることで安否の確認を行い、孤独感の解消とニーズ把握に努める。	・訪問世帯数 1,026世帯 ・延べ訪問回数 11,813回 ・訪問員数 141名	・見守り活動のツールとして各地区で実施する。 ・乳酸菌飲料等の配布が目的とならないよう、事業の主旨等を説明する。 ・民生委員児童委員改選期であるため、民生委員児童委員に対し、事業説明をする機会を設け、適切な理解のもと事業実施できるよう努める。

令和4年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2021-2026)における区および区社協の取り組み状況

資料1

2-① 安心して暮らせる支えあいの環境づくり (つづき)

	事業名	担当	事業概要(令和4年度)	令和3年度実施状況	令和4年度実施内容
7	緊急キット配布事業	社協	75歳以上の高齢者世帯及び障がい者世帯を対象に、緊急時に備えて連絡先等を記載した情報キットを配布し、緊急時に備えると共に、地域での見守りの仕組みづくりを行う。	1. 緊急情報キット一式配布数 新津中央コミュニティ協議会 30本(内無料配布数 30本) 新津西部コミュニティ協議会 250本(内無料配布数 110本) 荻川コミュニティ振興協議会 120本(内無料配布数 66本) 金津コミュニティ振興協議会 344本(内無料配布数 78本) 金津地区民生委員児童委員協議会 13本(内無料配布数 0本) 新津東部コミュニティ協議会 100本(内無料配布数 0本) 阿賀浦コミュニティ協議会 83本(内無料配布数 68本) 山谷町1丁目町内会 1本(内無料配布数 1本) 天神町内会 16本(内無料配布数 12本)  2. 情報用紙更新 新津中央コミュニティ協議会 147枚 新津西部コミュニティ協議会 170枚 荻川コミュニティ振興協議会 100枚 阿賀浦コミュニティ協議会 46枚 山の手コミュニティ協議会 40枚 山谷町1丁目町内会 5枚 天神町内会 49枚 美幸町町内会 2枚	・緊急情報キットの配布を通して住民主体の訪問活動を展開する。 ・配布後の活用について各地区担当職員がコミュニティ協議会や地区社協に積極的に働きかけ、記載状況や保管場所の確認などを見守り活動の一助として定期的の実施できるよう継続的に支援する。
8	高齢者虐待に関する事業	介護高年齢担当	地域包括支援センター、ケアマネジャー、民生委員などと連携を図り、虐待防止に努める。	・個々の虐待ケースに地域包括支援センターやケアマネジャーなど関係者と連携して対応 ・過年度からの継続ケースも含め定期的にモニタリングなどを実施 個別事例対応受付件数 35件	・虐待ケースは原因、状況がさまざまで、対応も個々に異なる。また、数年に渡り継続対応が求められるケースも増えつつある。引き続き、地域包括支援センターなど関係者との更なる情報共有、連携を深め、緊急性を的確にとらえ迅速に対応していく。
9	地域包括ケアシステムの構築	地域福祉・高齢介護担当	地域における支えあいのしくみづくり、支えあい活動の推進を図るため、支えあいのしくみづくり会議(協議体)を設置し、コーディネーター役である支えあいのしくみづくり推進員(生活支援コーディネーター)を配置する。 地域住民同士の支えあいのしくみづくりを進めるために、地域包括ケア推進の拠点としてモデルハウスを設置し、地域の茶の間の運営や、生活支援、介護予防活動などを実施するとともに、その活動ノウハウの普及を図る。	○秋葉区支えあいのしくみづくり会議(第1層協議体) ○新津第1・第2圏域支えあいのしくみづくり会議(第2層協議体) ○新津第5圏域支えあいのしくみづくり会議(第2層協議体) ○小合・金津・小須戸圏域支えあいのしくみづくり会議(第2層協議体) ・会議開催:2回(6月、11月) ・第1層および第2層支えあいのしくみづくり会議の運営を、秋葉区社会福祉協議会に委託 ○秋葉区地域包括ケア推進モデルハウス「まちの茶の間 だんだん・嶋岡」 ・開催日:毎週火・土曜日 午前9時30分~12時00分 ・利用料:300円 ・内容:ティールーム、保健師・作業療法士による相談(月1回)等 ・利用者数:延べ1,156人(※1回あたり 約15人)	・生活支援および介護予防サービスの体制整備に向け、地域ニーズの把握やネットワーク構築、定期的な情報共有などを行い、地域の支えあい活動の一層の推進を図っていく。

令和4年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2021-2026)における区および区社協の取り組み状況

資料1

2-① 安心して暮らせる支えあいの環境づくり(つづき)

	事業名	担当	事業概要(令和4年度)	令和3年度実施状況	令和4年度実施内容
10	地域包括ケア推進事業	社協	支えあいのしくみづくり会議(協議体)運営の事務局として、支えあいのしくみづくり推進員を中心に、協議体構成員や各種団体との連携を図るとともに、小地域での見守りや生活支援の取組みなどの地域活動を支援する。	<p>【第1層事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○令和3年度第1回秋葉区支えあいのしくみづくり会議 日時:令和3年6月9日(水) 14:15~15:00 内容:・令和3年度の取組みについて(第1層・第2層3圏域) ・情報交換</li> <li>○令和3年度第2回秋葉区支えあいのしくみづくり会議 日時:令和3年11月30日(火)10:00~11:30 内容:・いきがい・助けあいサミットについて ・秋葉区第2層支えあいのしくみづくり会議について ・社会資源の把握について・情報交換</li> </ul> <p>【第2層 新津第一・第二圏域事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○令和3年度第1回新津第一・第二圏域支えあいのしくみづくり会議 日時:令和3年6月3日(木)10:00~11:30 内容:・令和3年度の取組みについて・情報交換</li> <li>○令和3年度第2回新津第一・第二圏域支えあいのしくみづくり会議 日時:令和3年11月12日(金)10:00~11:30 内容:・いきがい・助けあいサミットの情報提供 ・中央・西部・荻川地区における支えあいのしくみづくりについて ・社会資源の把握について</li> </ul> <p>【第2層 新津第五圏域事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○令和3年度第1回新津第五圏域支えあいのしくみづくり会議 日時:令和3年6月1日(火)10:00~11:30 内容:・令和3年度の取組みについて・情報交換</li> <li>○令和3年度第2回新津第五圏域支えあいのしくみづくり会議 日時:令和3年11月8日(月)10:00~11:30 内容:・いきがい・助けあいサミットの情報提供 ・ゴミ出しについて・社会資源の把握について</li> </ul> <p>【第2層 小合・金津・小須戸圏域事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○令和3年度第1回小合・金津・小須戸圏域支えあいのしくみづくり会議 日時:令和3年6月2日(水)13:30~15:00 内容:・令和3年度の取組みについて・情報交換</li> <li>○令和3年度第2回小合・金津・小須戸圏域支えあいのしくみづくり会議 日時:令和3年11月10日(水)13:30~15:00 内容:・いきがい・助けあいサミットの情報提供・移動支援について ・社会資源の把握について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋葉区における支えあいのしくみづくりを進めるため、第1層及び第2層の支えあいのしくみづくり推進員(生活支援コーディネーター)を置き、協議体の運営を行う。</li> <li>・各協議体において、PDCAサイクルを意識し効果的な取組みを実施し、構成員をはじめとする地域住民が支えあいのしくみづくりに参加し地域全体で推進していけるようにする。</li> <li>・事務局と生活支援コーディネーターが一体となり、地域包括ケアシステム体制の中の生活支援部分の充実を図っていく。</li> </ul>
11	ゴミ出し支援事業	社協	既存の制度では対応が難しい複雑・多様化した生活・福祉課題に対応するため、ゴミ出し支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施団体:6自治会・町内会(小口、古津、新町、秋葉2丁目、金津、割町)</li> <li>・報告会を実施し(小口・割町を除く)利用者の状況と地域の状況を関係者と共有した。</li> <li>・プロジェクト会議0回 新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施しなかったが、新津清掃社へ地域の報告会の状況を共有した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施団体(6自治会・町内会)の報告会を実施し、利用者の状況と地域の状況を確認する。</li> <li>・プロジェクト会議を開催し、新津清掃社と地域の状況について共有する。</li> </ul>

令和4年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2021-2026)における区および区社協の取り組み状況

資料1

2-① 安心して暮らせる支えあいの環境づくり(つづき)

	事業名	担当	事業概要(令和4年度)	令和3年度実施状況	令和4年度実施内容
12	子育て支援事業	社協	地域で暮らす子育て世代の誰もが気軽に参加できる居場所作りを目指し、子育てサロンの運営を行えるよう支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの居場所づくり立ち上げ講座 開催日:7月29日、8月5日 講師 特定非営利活動法人にいがた子育てステーション 理事長 立松 有美 氏</li> <li>・助成申請団体 5団体</li> <li>・子どもの居場所活動団体情報交換会 開催日:6月29日 内 容:子どもの居場所活動団体紹介、情報共有 参加団体:4団体</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・18歳未満の子どもを対象とした、子どもの居場所づくり活動団体へ助成を実施する。</li> <li>・既存の団体へは情報交換会を実施し、継続支援し、新規立ち上げ団体への立ち上げ支援を行う。</li> </ul>
13	歳末たすけあい助成事業	社協	地域住民が主体となって行う歳末時期の交流活動や除雪支援活動に対して助成し、住民相互の助け合いの輪を広げ、日常の見守り活動を強化する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会・町内会が行う交流事業に対し、助成を行った。 →申請件数 12件</li> <li>・自治会・町内会が行う除雪事業に対し、助成を行った。 →申請件数 12件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地域における交流事業と、要援護者宅や児童通学路の除雪を通して、たすけあいや見守り活動を推進していく。</li> </ul>
14	入学準備支援事業	社協	ひとり親世帯および低所得者(生活困窮含む)世帯の子どもたちに健全な育ちの機会と十分な教育を保障する一助として小学校及び中学校に入学準備としてランドセル又は体操着の助成を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者:ひとり親世帯で市民税非課税世帯</li> <li>・助成件数17件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋葉区役所児童福祉係に協力いただき、児童扶養手当受給中の全世帯に児童扶養手当申請手続きの際に事業の案内を配布してもらう。</li> <li>・事業申請された方に生活の困りごと等伺いながら支援が必要な方に寄り添う。</li> </ul>

2-② 安全で快適な生活環境づくり

	事業名	担当	事業概要(令和4年度)	令和3年度実施状況	令和4年度実施内容
1	災害ボランティアセンター運営コーディネーター研修事業	社協	災害時における秋葉区災害ボランティアセンターの円滑な設置・運営のための研修会を開催する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害ボランティアセンター研修 日時:令和3年11月13日(土)10:00~15:30 会場:新津地域交流センター 3階 多目的ホール 内容:【午前の部】災害支援の基本(役職員向け) 【午後の部】複雑で多様な被災者ニーズに応えるための協働(社協関係団体・役職員向け)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時に災害ボランティアセンターの円滑な設置・運営のための研修会を継続する。</li> <li>また、立ち上げまでの職員の動きや行政、関係団体等の連携について確認を行う。(立ち上げまでのシミュレーション、グループワーク等の実施予定)</li> </ul>

令和4年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2021-2026)における区および区社協の取り組み状況

資料1

3 健康で豊かな地域づくり

3-① 地域における健康づくりの推進

事業名	担当	事業概要(令和4年度)	令和3年度実施状況	令和4年度実施内容
1 乳幼児健康診査・育児相談事業	健康増進係	乳幼児の健やかな発達・発育の支援と、疾病予防や早期発見を目的とする。 健診や育児相談の機会をとらえて、子育てに必要な情報提供や保育者支援を実施。	<乳幼児健康診査> ・股関節検診 :10回 受診者439人(受診率91.8%) ・母体保護相談 :10回 受診者453人 ・1歳6か月児健診 :13回 受診者541人(受診率97.7%) ・3歳児健診 :13回 受診者614人(受診率96.8%) ・未受診者は全て情報の確認が行われた。 <定例日育児相談> ・定例日育児相談 : 12回 相談者 延301人	<乳幼児健康診査> ・感染症対策に留意してを事業を実施する。未受診者については、引き続き地区担当保健師から状況確認を実施する。  <定例日育児相談> ・予約制で12回実施する。 ・予約枠を30名から36名に増やす。キャンセル待ちの人には必要に応じて区の育児相談以外の相談や身体計測の場を情報提供する。
2 成人集団検診事業	健康増進係	各種がん検診を実施し、病気の早期発見、健康増進に努める。	・肺がん検診 : 35回+ミニドック3回 受診者3,365人 ・胃がん検診 : 18回 受診者519人 ・乳がん検診 : 23回 受診者924人(R2 991人) * 肺がん検診は定期の集団健診の他に未受診者対象のミニドック型健診を1日+半日2回実施 * 乳がん検診は、協会けんぽとのコラボ検診を2日実施	・各種会議、サロン等での受診勧奨を継続していく。肺がんは利便性を高めるため新津成人病検診センターでも実施する。
3 歯科保健事業	増進係 健康係	各種歯科健診を実施し、治療が必要な歯を早期発見し、適切な治療につなげる。 歯科指導の際に食生活やむし歯の予防について助言し、幼児の健全な育成を図る。	・1歳誕生歯科健診 :12回 受診者508人(受診率96.0%) 栄養相談:130人 育児相談:56人 ・1歳6か月児歯科健診:13回 受診者541人(受診率97.7%) ・3歳6か月児歯科健診:13回 受診者614人(受診率96.8%) ・2歳児歯科健診(施設受診 R3年4月開始):受診者171人(受診率44.0%) ※R3.12時点、	・歯科健診は栄養相談、育児相談を継続実施する。感染症対策に留意して事業を実施する。 ・2歳児歯科健診は1歳6か月児健診時に周知する。
4 特定保健指導事業	増進係 健康係	特定健診の結果、メタボリックシンドローム該当者及び予備群と判定された方を対象に、メタボリックシンドロームを改善するため、生活習慣改善の支援を行う。	特定保健指導の対象者に対し、特定保健指導の案内を個別通知。 対象者 320人のうち、29人(延 34人)に、個別保健指導を実施。	対象者への個別通知に加え、再通知及び電話による勧奨を行い、指導率の向上を図る。
5 健康教育事業	地域保健福祉担当 健康増進係	心身の健康に関する知識を普及啓発することにより行動変容を促し、主体的に健康保持・増進できるよう支援する。	・依頼を受けた健康教育 : 成人 延43回 570人, 母子 延4回 89人	様々な講座のメニューをコミ協、サロン、老人クラブ等に広く周知し、健康づくりに向けた知識の普及を感染対策をしながら継続実施する。

令和4年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2021-2026)における区および区社協の取り組み状況

資料1

3-① 地域における健康づくりの推進(つづき)

	事業名	担当	事業概要(令和4年度)	令和3年度実施状況	令和4年度実施内容
6	食育関連事業	増進係 健康	幅広い世代に亘って、食に関する知識や食を選択する力を身につけ、健全な食生活を実践することができるよう支援する。	・離乳食講習会:18回 174人 ・健康増進普及講習会(テーマはフレイル予防と減塩, 糖尿病予防) : 5会場9回 108人参加 ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止のため、1回中止	・対象者は乳幼児から高齢者まで幅広いが、どの世代にも共通課題の減塩について啓発。 ・特定健診の血糖値有所見者率が高いことから、糖尿病予防をテーマに実施する。
7	思春期保健事業	増進係 健康	思春期の心身の変化を学び、健全な発達・発育ができる機会を提供する。	・中学校・高校における思春期保健講演会の実施 「生と性の講演会」区内中学校5校と高校1校 受講生徒数:1,151人	・秋葉区内の全中学校(6校)、高校(3校)に希望調査を実施し、思春期教育の機会を提供する。
8	幸齢ますます元気教室 (運動機能向上・栄養改善・口腔機能向上複合プログラム)	健康増進係	生活機能の低下がある、低栄養状態にある又はその恐れがあるなど要介護状態に陥りやすい高齢者や要支援認定者を対象に、集団で運動、栄養、口腔機能向上指導などを行い、生活機能の維持改善を図り要介護状態になることを予防する。	・幸齢ますます元気教室 4会場で実施 参加者:実109人 延935人	・参加者数が少ないことから、会場を3会場に減らして実施。 ・高齢者が集まる事業で教室の周知を行い、対象者を教室につなげ修了後も地域の活動に戻りやすくし、生活機能の低下を防ぐ。
9	食生活改善推進委員育成支援 運動普及推進委員育成支援	健康増進係	食生活改善推進委員及び運動普及推進委員の活動支援を行う。	・食生活改善推進委員育成支援 勉強会 延4回実施 食生活改善推進委員44人中41人 延75人参加 勉強会のテーマを元に地区担当保健師・栄養士とともに、地区の健康増進普及講習会を計画 9回開催 108人参加(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、9月1回中止) ・運動普及推進委員育成支援 運動普及推進委員養成講座により、会員が12人増加 連絡会に出席し、助言と運動指導等の活動支援 8回 秋葉てくてく健康散歩 9回開催	〈食生活改善推進委員〉 ・養成講座を開催し活動に参加する委員を増やす。 ・育成支援として、年4回の勉強会を実施し会員の資質向上を図る。 〈運動普及推進委員〉 ・活動場所を拡げるとともに、実践力を身につけられるよう会員の資質向上と活動支援を行う。
10	地域ぐるみでフレイル予防事業  令和4年度主要事業	健康増進係	新型コロナウイルス感染対策による身体活動の低下から、高齢者だけでなく、子どものロコモ予防も含めたフレイル(適切な対応をすれば健康な状態に戻る虚弱な状態)予防の実践方法の普及啓発を行い、区民が支え合いながら健康づくり活動が継続できるよう支援する。	・フレイルチェックと連動させた教室 : 3会場/2回コース 延114人 ・サロン等でのフレイル予防講座 : 10回 延142人 ・保健師・理学療法士による地区健康教育 41回 延513人 ・サポーターフォロー研修 : 1回 51人参加 ・ロコモ予防運動の取組団体数 : 58団体	・R3年度と違う会場でフレイル予防教室を実施し、参加地域を拡げるとともに、サロン等での普及啓発を継続する。 ・子どもを含めた幅広い世代を対象に、地域でラジオ体操を継続できるよう支援し運動習慣の定着を図る。 ・ロコモ予防運動の取組を支援するサポーターのフォロー研修を実施する。 ・ロコモ予防運動に取り組む団体数が増えるよう、コミ協とともに継続可能な実施方法を検討する。

令和4年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2021-2026)における区および区社協の取り組み状況

資料1

3-① 地域における健康づくりの推進(つづき)

	事業名	担当	事業概要(令和4年度)	令和3年度実施状況	令和4年度実施内容
11	こんにちは赤ちゃん訪問事業	増進係 健康	新生児・産婦に対し健康指導を行い、健康の保持増進及び育児支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>訪問登録助産師による訪問を実施した人数 産婦 実451人 新生児・乳児 実650人</li> <li>未訪問3件は、股関節検診にて状況確認実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全戸訪問実施。</li> <li>出生連絡票未提出者には電話にて訪問を受けるよう促し、状況を確認する。</li> <li>訪問未実施のケースには全数対面確認を実施する。</li> </ul>
12	健康相談事業	地域保健福祉担当 健康増進係	健康問題について個別に相談を行い、日常生活や食事の指導を通して生活習慣病を予防するとともに自らの健康管理ができるよう支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>定例日健康相談:9回 実11人 延14人 (新型コロナウイルス感染防止等のため3回中止)</li> <li>随時健康相談(電話・来所・メールなど) 延3,338人</li> <li>骨粗しょう症予防相談会:7回 276人 (新型コロナウイルス感染拡大防止等のため1回中止)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>〈定例日健康相談〉</li> <li>・事業周知のため医療機関や基準該当者への案内通知を引き続き行っていく。また基準該当者が予約しやすいよう余裕を持った日程で事業を実施する。</li> <li>〈骨粗しょう症予防相談会〉</li> <li>・がん検診、育児相談等他の事業と併せて実施する。また感染症対策のため予約制で行う。各地域の区民が受けやすいよう、開催会場を分散させて実施する。</li> </ul>
13	健康寿命延伸に向けた区役所事業	健康増進係	健康寿命延伸にむけ、地域の健康課題に基づき、区内のさまざまな機関と協働し、子どもを含めた幅広い世代を対象に、生活習慣病への関心を高め、健康自立ができるまちづくりを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣病予防教室(健康ミニ教室):5回実施 延24人</li> <li>・まちなか活性化実行委員会(健康部会):健康レストランプロジェクトは方向性を検討するためのアンケート調査を12月に実施。登録店舗36店舗中10店舗が回答。健康自立セミナーは感染症蔓延のため次年度へ延期となった。</li> <li>・糖尿病予防相談会:1回(2回1コース) 延81人</li> <li>・プラス10の運動教室:8回 延48人</li> <li>・親子向けの生活習慣病予防教室:新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>〈健康ミニ教室〉</li> <li>健診結果から基準該当者へ個別案内を送付する。高血糖予防が喫緊の課題であるため、高血糖予防に特化した内容で実施する。区だより等で事業の周知も行う。</li> <li>〈健康部会〉</li> <li>もち麦の効能を分かりやすくお知らせする工夫、給食会社へもち麦の採用を提案、健康自立セミナーの開催を計画する。</li> <li>〈糖尿病予防相談会〉</li> <li>コミ協・医療機関と連携し、地域の課題に沿った個別相談型の事業を継続して実施する。</li> <li>〈親子向けの生活習慣病予防への取り組み〉</li> <li>新たに、小学6年生を対象に、生活習慣アンケート、生活習慣病健診、健康づくり講座を実施する。</li> </ul>

令和4年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2021-2026)における区および区社協の取り組み状況

資料1

3-② すべての人が互いに尊重しあえる地域を実現するための啓発と普及

	事業名	担当	事業概要(令和4年度)	令和3年度実施状況	令和4年度実施内容
1	認知症サポーター養成講座	介護高齢担当	認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る認知症サポーターを養成する。	・認知症サポーター養成講座の開催 開催数:10回 地域住民3回、小・中学校・大学4回、職域(企業など)3回 参加者(サポーター)数:303名	・引き続き講座を開催し、認知症サポーターを養成していく。また、区職員を対象とした講座を開催し、職員の意識啓発を図っていく。 ・認知症サポーターを対象に、ステップアップ講座を開催する。
2	障がい者との交流の促進	福祉が係	障がい福祉施設や地域の団体(コミュニティ協議会、自治会等)との交流を積極的に働きかけ、障がい者への社会参加・理解を広める。	・どんちゃんまつり ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 開催日:8月予定 ・癒しの福祉ゾーンまつり ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 開催日:10月予定	・多くの地域住民も参加して交流するイベントとして地元に着している。 ※令和4年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
3	あきはサポートネット 令和4年度主要事業	高齢介護担当	認知症高齢者等にやさしい地域づくりを推進するため、区民や団体、教育機関等とネットワークづくりを行い、区民協働による「認知症高齢者等と支える家族にやさしい秋葉区」を目指す。	・秋葉区認知症講演会「高齢になっても、認知症になっても、地域で暮らすために」 令和4年2月開催 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、インターネット配信とし、DVDを作成し貸出しを行った。 ・認知症カフェ 1回開催 参加者19名 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、1回(11月)のみの開催となった。	・キャラバンメイトのスキルアップを図るほか、区民向けの認知症講演会や認知症サポーターステップアップ講座を開催し、地域における認知症高齢者等の見守りについて意識啓発を図る。 ・秋葉区キャラバンメイト連絡会による認知症カフェの開催支援を行う。  ※キャラバンメイト・・・主にケアマネジャー等、認知症に関する所定の研修を修了したボランティア
4	「けやき福祉園と日赤秋葉区奉仕団の交流」への協力	福祉地域担当	日赤奉仕団の炊出し訓練を兼ねた、障がい者福祉施設「けやき福祉園」の利用者との交流を行い、障がい者への理解の促進に努める。	・炊出し訓練及び交流会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	・施設利用者からの希望も多く、日赤奉仕団と障がい者福祉施設との交流を図るため、新型コロナウイルス感染状況を踏まえて実施を検討する。
5	障がい者チャレンジ支援事業	福祉が係	福祉施設に通所する障がい者に事務作業訓練の場を提供し、就労に向けた能力向上と生きがいのある生活を支援する。	・区役所や民間事業所で実習を行い、参加者の就労に対する意識が高まり自信に繋がった。 ・実習受入れ先:11ヶ所(区役所含む) (秋葉区役所、割烹一楽、森林農園、うららこすど 他) ・実習状況:実施日数41日 参加延べ人数135人	・障がい者が区役所や民間事業所で実習を行い、就労に対する意識を高め、自信に繋げる。 ・受け入れ事業所等の障がい者雇用に対する理解を深める。

令和4年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2021-2026)における区および区社協の取り組み状況

資料1

3-② すべての人が互いに尊重しあえる地域を実現するための啓発と普及 (つづき)

	事業名	担当	事業概要(令和4年度)	令和3年度実施状況	令和4年度実施内容
6	「つながる」 「広げる」 障がい者 支援事業 ※令和4年度 主要事業	障 が い 福 祉 係	障がい児に関わる医療・保健・福祉・ 教育・労働などの各機関が保護者と ともに必要な情報を共有するシステ ムづくりを行う。 また、発達に支援の必要な児童の保 護者に対する講座を行うことで、悩み や心配ごとを共有できる仲間づくりを 推進し、不安感や孤立感の解消を図 る。 市民を対象に、障がい者への理解を 深め地域で支える仕組みづくりを考 える講座を開催し、支援者等の輪を 広げる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つながる支援ファイル 発達に支援の必要な子どもに関わる医療・保健・福祉・教育・労働などの 各機関が保護者とともに必要な情報を共有するため作成 利用者(配付)数 193人</li> <li>・ノーバディズ・パーフェクトプログラム講座(保護者支援講座) 9月22日～10月27日(全6回) 参加延べ人数33人</li> <li>・授産ショップ『Korette(コレッテ)』の販売支援 新商品を加えてリニューアルオープン(8月23日) 商品を陳列するショーケース等を製作</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規サービス利用の相談時等に「つながる支援 ファイル」を配付すると共に、学校等支援関係者で 情報交換を行う「つながる支援セミナー」の場でファ イルを紹介し、利用につなげる。</li> <li>・療育教室等に通う子どもの保護者を対象にノーバ ディズ・パーフェクトプログラム講座を開催する。</li> <li>・新たに「障がい者理解講座」を開催する(テーマ: 精神障がい)。</li> </ul>

令和4年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2021-2026)における区および区社協の取り組み状況

資料1

4 相談しやすい体制づくり

4-① 地域福祉のネットワークの構築

	事業名	担当	事業概要(令和4年度)	令和3年度実施状況	令和4年度実施内容
1	ふれあい福祉サービス事業	社協	秋葉区在住のひとり暮らし高齢者等(利用会員)の依頼により、ボランティアとして登録する協力会員が自宅に訪問し、見守りや話し相手を兼ねた軽微な生活支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>協力会員 41名</li> <li>利用会員 70名</li> <li>サービス提供回数 2,461回</li> <li>活動時間 2,149時間</li> <li>福祉サービスの提供、コーディネート、関係機関等との連絡調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者ニーズに対応できるよう協力会員の確保に取り組む。特に協力会員の空白地区において、地域の関係団体と連携して会員募集のための研修会を開催する。</li> </ul>
2	成年後見人制度の周知	介護高齢担当	認知症や障がいなど判断に支援を要する方々に、それぞれのレベルに合わせて後見人、保佐人、補助人を家庭裁判所が選任し、必要な支援を行う制度について、周知啓発を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>パンフレット等による周知啓発</li> <li>成年後見制度利用支援助成金 33件交付</li> <li>成年後見審判 市長申立 10件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域包括支援センターと協力し、制度利用を必要とする人への周知を進める。</li> <li>成年後見センターとも連携していく。</li> </ul>
3	日常生活自立支援事業	社協	判断能力に不安のある高齢者や知的障がい者、精神障がい者の福祉サービスの利用援助や金銭管理等を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者数 秋葉区 21人</li> <li>生活支援員 秋葉区 10人</li> <li>支援回数 秋葉区 321回</li> <li>相談件数 秋葉区 187回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉関係者等に対して、本事業の周知を継続する。</li> <li>本人の自立を大切にしながら、生活支援員、専門員、関係者等との連携を密に行い支援する。</li> </ul>
4	自立支援協議会	障がい福祉係	障がいのある人もない人も安心して暮らせる共生社会を実現することを目的として、関係機関が連携・一体となって障がいのある方を支援するために協議を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>市役所障がい福祉課開催 全体会議 2回 運営事務局会議 4回</li> <li>秋葉区障がい者地域自立支援協議会 4回</li> <li>課題別ワーキング検討会 3課題 各3~5回</li> <li>相談連絡会 計8回</li> <li>障がい児「つながる」支援セミナー開催 8月2日 参加者 49人                             <ul style="list-style-type: none"> <li>区内小・中学校、特別支援学校、児童発達支援センター、放課後等デイサービス、相談支援事業所 など</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市役所障がい福祉課開催 全体会議、運営事務局会議</li> <li>秋葉区障がい者地域自立支援協議会</li> <li>課題別ワーキング検討会 3課題</li> <li>相談連絡会</li> <li>障がい児「つながる」支援セミナー</li> </ul>
5	保健福祉相談・訪問指導事業	福祉地域担当保健	精神障がい、知的障がい、身体障がい、児童虐待、高齢者虐待、結核、難病、生活習慣病など、妊婦・乳幼児から高齢者までの保健・福祉に関する相談に対して、関係機関と連携し、迅速に対応を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>妊婦・乳幼児から高齢者までの保健・福祉の相談に対して、保健師が関係機関と連携し迅速に対応。</li> <li>相談件数 延べ 3,338人</li> <li>訪問件数 延べ 889人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急対応が必要な相談や処遇困難な相談も多いため、関係機関と連携し、迅速に相談対応していく。</li> </ul>

令和4年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2021-2026)における区および区社協の取り組み状況

資料1

4-① 地域福祉のネットワークの構築(つづき)

	事業名	担当	事業概要(令和4年度)	令和3年度実施状況	令和4年度実施内容
6	ドメスティック・バイオレンス(DV)相談窓口	保護係	ドメスティック・バイオレンス(DV)について相談しやすい環境づくりに努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性相談 &lt;女性相談員1名配置&gt;                             <ul style="list-style-type: none"> <li>相談件数(実件数) 57件</li> <li>相談件数(延件数) 198件</li> <li>内訳: DV140件、親からの暴力23件、離婚問題 13件 など</li> </ul> </li> <li>女性相談窓口の周知                             <ul style="list-style-type: none"> <li>FMIにいつ放送回数 5回</li> </ul> </li> </ul>	主訴はDVや離婚に関する事であるが、貧困、虐待、医療など複合的に、問題を抱えた相談者が多いため、配偶者暴力支援センターと今年度も引き続き連携し支援を行っていく。また、FMIにいつ等を活用し、相談窓口の周知を行っていく。
7	生活困窮者相談支援	保護係	経済的に困窮している方について、相談しやすい環境づくりに努め、就労に向けた支援や住居確保のための支援など、相談者の状況に応じた支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活困窮者自立支援相談 &lt;生活支援相談員1名配置&gt;                             <ul style="list-style-type: none"> <li>新規相談件数(実件数) 47件</li> <li>継続案件相談等件数 795件</li> </ul> </li> <li>生活困窮者相談窓口の周知                             <ul style="list-style-type: none"> <li>FMIにいつ放送回数 4回</li> </ul> </li> </ul>	就労、住居確保、家計改善、食糧支援などを行い、自立に繋げていくため、今年度もパーソナルサポートセンター等と連携し、就労支援や住居確保給付金を含めた支援を行っていく。また、FMIにいつ等を活用し、相談窓口の周知を行っていく。
8	生活困窮者緊急支援事業	社協	緊急的に支援が必要な生活困窮世帯に対し、食糧物資等の援助及び相談支援、生活支援を行う。	生活困窮者からの相談により聞き取りを行っているが、食糧等の援助については、コロナ感染症のため自宅待機となった生活困窮世帯に1件実施。	パーソナルサポートセンター等関係諸機関と連携し、相談支援や食糧支援が必要な方へ支援する。

4-② 適切な情報提供体制づくり

	事業名	担当	事業概要(令和4年度)	令和3年度実施状況	令和4年度実施内容
1	点字広報等発行事業	福祉が係い	視覚障がい者へ広報誌により情報提供を行う。(秋葉区社会福祉協議会へ委託)	<ul style="list-style-type: none"> <li>カレンダーの発行(12月末)</li> <li>JR時刻表の発行(3月末)</li> <li>点字 利用者:8人</li> </ul>	ボランティア団体と連携のもと、必要としている方へ情報を提供する。
2	心配ごと相談所の周知	社協	相談所を週2回開設し、市民の悩みを受け止め関係機関につなぐ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談件数:117件</li> <li>周知:区役所だより(月2回)、区社協ホームページ掲載</li> <li>相談員研修会:令和3年11月9日(火) / 講師 弁護士 山田 聡之 氏</li> <li>新型コロナウイルス感染症による新潟県特別警報の発出やまん延防止等重点措置が適用されたことに伴い、令和3年9月1日~13日と令和4年1月21日~3月6日の期間は相談業務を休止した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談内容に応じて、関係機関へつなぎ、連携した支援をする。</li> <li>区社協ホームページや区役所だよりへの掲載回数を増やし、周知・広報活動を実施する。</li> <li>感染症対策を徹底しながら、相談者に寄り添った相談対応を継続する。</li> </ul>

令和4年度 秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画(2021-2026)における区および区社協の取り組み状況

資料1

4-② 適切な情報提供体制づくり(つづき)

	事業名	担当	事業概要(令和4年度)	令和3年度実施状況	令和4年度実施内容
3	障がい者 基幹相談支援 センター秋葉 の運営	障がい 福祉係	一般的相談支援に加え、施設からの地域移行促進に係るコーディネート業務や、権利擁護・虐待防止にかかる啓発や研修、相談支援事業所への研修を通じた人材育成や助言指導なども行う。また、障がい等を理由とした差別に関する相談対応、障がい者が安心して地域で暮らせる体制を整える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「障がい者基幹相談支援センター秋葉」 相談員5名(担当エリア:秋葉区、江南区、南区) 相談件数 5,284件 (訪問440件、来所352件、電話4,098件、その他394件)</li> <li>・個別支援(ケース)会議 126回</li> <li>・会議、研修会への参加 324回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がいのある人もない人も安心して暮らせるように、総合的な相談窓口として更に周知を行う(「FMIにいつ」などを活用)。</li> </ul>
4	社協の相談窓 口体制整備	社協	コミュニティソーシャルワーカー(CSW)を配置し、個別課題等に対する検討・解決を図り、関係機関と連携をしながら積極的にアウトリーチを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親世帯への食料支援(申込数240世帯)</li> <li>・ひきこもり家族支援: ①ひきこもり家族の懇談会 ファシリテーター:NPO法人ココスタ 小澤里美氏 実施:3回</li> <li>②ひきこもりを学ぶ講座 日時:8月22日(日)13:30~ 講師:NPO法人新潟ねっと 村山賢氏 内容:「ひきこもりの理解と家族チームという考え方」</li> <li>・地区担当との協働により、個別課題等に対応。</li> <li>・地域アセスメント</li> <li>・CSW定例会(本部開催への参加、活動報告及び事例検討随時)</li> <li>・各種会議等への参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋葉区役所児童福祉係の協力によりひとり親世帯へ食料支援を実施し、困りごとを抱える世帯への支援に繋げていく。</li> <li>・関係機関と連携し、課題を抱える方への個別支援および地域支援を実施する。</li> </ul>